



KSKQ 萌もえ風ふう香か

2013 年夏

社会福祉法人萌 広報紙 NO.41 2013.7.31 定価 1部 150 円
編集人 社会福祉法人萌 〒639-1001 奈良県大和郡山市九条町 1334
ふれあい工房内 TEL0743-54-6701 FAX0743-54-6731

法人内プロジェクト報告

萌では昨年度に引き続き「メンバーの皆さんの生活実態調査」と「事業所や職員に対する評価と目標管理」についての取り組みを続けています。萌の事業所を利用している皆さんの声にしっかりと耳を傾け、福祉の制度や事業所がもっと良くなるようにしていきたいと思っています。今回の萌風香では、その内容と進み具合をお伝えします。



生活実態調査チーム



昨年度、社会福祉法人寧楽ゆいの会と共に、実態調査を実施しました。調査のテーマを「医療」に決定し、精神科以外の医療受診の実態を深く聞き取りしました。

重点的に聞いた「医療」の実態分析も含め、寧楽ゆいの会の調査結果と合わせた分析の作業を現在進めています。萌では通所事業所(17ヶ所)を利用する188名の方にご協力いただきました。

その内、「現在の生活の満足度」聞く項目で、「とても満足」は10%「満足」は24%、「普通」は48%、「やや不満」は10%、「不満」は7%でした。

「やや不満」「不満」と解答した方の自由記述では、経済的不安や不満、仕事のこと、精神的・身体的不調、病気に伴う日常的な支障、自分自身への不満、人づきあい、家庭、外部環境、将来への不安など多岐にわたる理由があげられていました。

「精神科にかかり始めた時、精神疾患や精神障害について知っていましたか?」という項目では、「知っていた」が17%「知らなかった」が82%でした。

実態や課題、「生きづらさ」について年次を追うことで考察、整理し、啓蒙・啓発、福祉的施策の提言、不足している社会資源の創出など、各事業部やエリア、法人全体の取り組みに活かしていきたいと思っています。



評価と目標管理チーム



評価と目標管理チームでは、職員の目標管理と事業所アンケートを実施しています。

目標管理は、全ての職員が「法人理念にあるとおり『生き活きと』働き続けながら、スキルアップを目指す」ための「いきいきシート」を作成しています。各自が3ヶ月ごとに達成できそうな目標を掲げ、一人ひとりが達成に向けて取り組んでいます。各々が上司と面談を行いながら、自分自身や業務を振り返ります。職員が成長することで、よりよい事業所になっていきたいと考えています。

事業所アンケートは、昨年12月に実施し、262人からの回答がありました。項目は「事業所の掃除や整理整頓」、「立ち寄りやすさや居心地、雰囲気」「職員の対応」「事業所の支援や活動」です。「良い」「やや良い」との回答がほとんどでしたが、「事業所の掃除や整理整頓」、「就労支援プログラムの充実」を求める声もあり、率直な意見を聞くことができる機会になっています。

各事業所ではアンケート結果の考察をもとに、平成24年度の「活動のまとめ(総括・方針)」に反映させ、より良い支援につなげていけるよう取り組んでいきます。毎年実施する予定ですので、これからもご協力をよろしくお願い致します。

生駒
IIP

コラボ企画

紙芝居会

ひだまり

「ジョッピーさ〜ん」「は〜い」地域に愛されるパン屋になることを目的にパン工房ひだまりで紙芝居会を行いました。



ひだまりオリジナルの紙芝居案をデザイン学校の学生たちが作画。紙芝居パフォーマーのジョッピーさんこと浄土浩幸さんが熱演し、子供 18 人、大人 20 人以上が楽しい時間を過ごしました。パン工房にはベビーカーからシルバークートの幅広いお客様が来店します。このイベントでは安全・安心なパンの宣伝もさることながら、「ワクワク楽しいパン屋さん」を伝えました。

パン職人渾身の「パンダパン」も登場。毎週水曜日に限定販売の予定です。

今後も様々なコラボ企画を行いながら、パン工房をみんなで盛り上げていきたいと思います。

壱分小学校5年生が見学

(福祉授業)

コスモールいこま地活



6月18日、壱分小学校5年生 44 人が、ひだまり・はなな・コスモールいこまの見学に来ました。「精神障害について知りたい」と希望した児童ばかりとあって、サロンでは児童たちから利用者へ質問が飛び交いました。「趣味はなんですか？」との質問に「喫茶店めぐり。1日3回行くことも。君たちの夢はなんですか？」と利用者。「なでしこジャパンに入って澤みたいになることですよ」と児童。利用者からは励ましの拍手！また「どんな障害があるのですか？」との質問には、「病気になる前より記憶力が悪くなったり、普通の人よりも何倍も疲れやすい。疲れるのですぐ寝転んでしまい、周りからはすぐゴロゴロする怠け者、ってみられる。でも怠けたいわけじゃない」と利用者。児童たちは真剣にメモをとって聴き入ります。合間に利用者がつくった短歌や絵本も披露しました。

見学会が終わった後のサロンでは「若さにエネルギー吸い取られたけど、かわいかった」「精神障害を知りたいと思ってくれることがうれしかった。エネルギーもらった」など利用者から声があがりました。

「水もしたたる良い

“はなな”」



コミュニティスペースはなな

台風 4 号が沖縄近くで発生していた 6 月 20 日。いつものようにはななのサロンで朝を迎えると、あるメンバーさんが異変に気付きました。「あれ？なんか濡れてる…」見上げてみると水滴が『ポタリ』。天井からつたう水の跡が一筋、また一筋見えます。

…そうです、雨漏りです！！前の日の夜にたくさん降った雨が屋上にたまり、なんと雨漏りを起こしていたのです！！大急ぎで大家さんに連絡し、業者さんにみてもらいましたが「晴れないと工事でできないので…」との返事。額に入れていた紙もティッシュペーパーも色んな物がびしょびしょに。外は雨がやまないのに、昼間になっても水滴の落ちる勢いは衰えをみせません。

そんな中でもタライやバケツを置いてあるサロンの様子を見てみると「なんだか昔のドリフのコントみたい(笑)」「水もしたたる良い“はなな”♪」とサロンで笑いが起きました。

早く雨漏りが治りますように！！

利用者投稿コーナーにたくさんの応募

有り難うございました。

萌風香編集部一同

コスモールいこま (生活支援センター)	Tel ; 0743-73-7000
コスモールいこま (地域活動支援センター)	Tel ; 0743-73-0900
ひだまり	Tel ; 0743-85-4196
コミュニティスペース はなな	Tel ; 0743-73-1050

郡山
IAP

靴箱を

リニューアル!!

ふらっと地活

ある日、ひだまりさんから連絡が…。「だれか靴箱いらない???」「ほし!!!」と名乗りをあげたのはふらっとです。



6月28日(金)ふらっとの靴箱が新しくなりました。スタッフ、メンバーさん丸となって、古い靴箱を運び出して新しい靴箱を置きました。メンバーさんから

は、「気持ち良く汗がかけて気分転換になった」「見た目がさっぱりした」「普段できていないところの掃除ができて良かった」と大好評☆これまでより大きな靴箱は入る量も多く、案内チラシもたくさん置くことができます。

「ひだまりさん、ありがとう」と、メンバーさんにもっこり♪靴箱の前にはすのこを敷いて、靴の着脱がよりスムーズになりました。みなさまも、ぜひふらっとにお越しくださいませ。

将来に向けて

今できる事

<就労編>

私は現在、ふらっとに通所しながら人材派遣会社で働いています。働き始めて2年9カ月になります。週5日、6時間勤務で働いています。仕事内容は書類整理や紙面をパソコンのデータに移す事などです。

私の場合は仕事に集中力が切れて、判断ミスをする事が多いので、日々の仕事の中では、やったことを一つ一つ確認するようにしています。また職場の同僚や上司に報告事項や相談内容をうまく伝えられるように努めています。現在は実家で両親と3人で暮らしていますが、今後の事を考えると一定の収入が必要だと思います。親亡き後は今の持ち家での生活になると思うのですが、どうやって維持していくのか考えると不安になります。今のうちに家を維持していくにはどうしなければならないのか、どのくらいの金額が必要なのか、など親に聞いて準備出来る事はしておかなければならないな、と思っています。

なかなか仕事でうまくいかない事も多く、今の仕事を続けていこうか迷っているけど、将来の事を考えると何らかの仕事をしていかなければならないと考えています。

生活のためっていうのもあるけど、どちらかというとな人生の経験値をたくさん積んでいくことの方が私にとっては大事です。大変な事も多いけどこれからも働き続けていきたいです。

金魚すくい選手権

“あつい”

彩食キッチン Bon



ここ数年の中で、一番天気が良かったと思います。そして暑い!! そして、金魚すくいの大会は結構熱い戦いが行われていました。

6月29日土曜日、大和郡山市三の丸会館において全国金魚すくい選手権第10回大和郡山市大会が行われ、Bonで販売を行ってきました。ラムネ、ラスク、ふれあい工房の藍染め商品とおなじみ「金魚クッキー」を販売しました。金魚クッキーはやはり大人気。「クッキー買ったから準決勝まで行けたのでもう一回買いに来ました」と大会出場の小学生。縁起物としても良かったようで、売る方にも熱がでました。

今度は売り子だけではなく、選手としても出ようか、そんな話をしながら楽しく販売を行いました。

夏は物品販売の季節です♪

ふれあい工房

ふれあい工房では、毎年、きょうさんの物品販売に取り組んでいます。

今年は萌の4事業所のオリジナル商品の共通チラシも完成し、たくさんの方にお配りしました。おかげさまで31名の皆様から御注文をいただきました！ありがとうございます。

作業に携わった利用者からは、「チラシを組む作業では動きまわって暑かった」「配達でいろんな人と出会えてよかった」「商品の仕分け作業は、ミスしたらやばいので、ちゃんと確認するようにしています」という声が上がりました。次の販売は冬です。お楽しみに！

ふらっと(生活支援センター)	Tel ; 0743-54-8112
ふらっと(地域活動支援センター)	Tel ; 0743-54-3977
ふれあい工房	Tel ; 0743-54-6701
彩食キッチン Bon	Tel ; 0743-58-5572
Bon Cafe	Tel ; 0743-55-7772

西和
IIP

なぜか異様に 盛り上がる昼食会

まーぶる

最近の昼食会は、なぜか異様ににぎやかなんです。昼食会当日は、朝から10人を超して大賑わい。大勢の人数なので、まーぶるも満杯に。調理も、手先が器用な人は、野菜なら何でも、秒殺で切ります。またある人は、卵を焦げ目1つなくきれいに焼き上げるスゴ技を持っています。ある人は、卵をまず割るところから苦戦しているけれど…。



なにしろキッチンがとても狭いので、調理は普段サロンで使っているテーブルに、古新聞を広げて行います。最近は、そうめん、冷やし中華、カツ

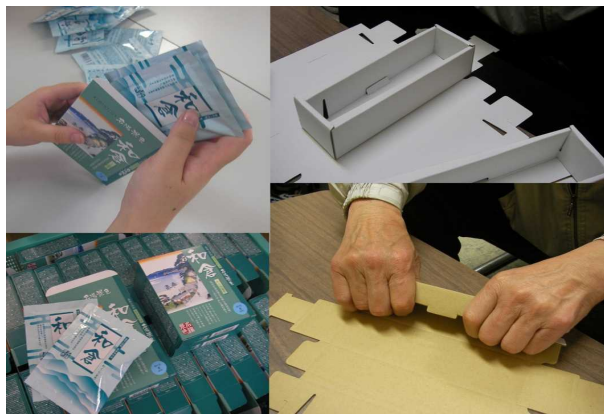
カレーなど、バラエティに富んでいます。

「いただきまーす！」食べるメンバーの顔は幸せそのもの。食後、話に花が咲きます。

まーぶるの昼食会のようすは、随時まーぶるのホームページにもアップしていますので、みなさんぜひ見てくださいね！

内勤に新しい作業を

らそら



4月から内勤に新しく内職を取り入れています。らそらでは、お弁当の配食と喫茶、名刺などの印刷を作業として行っています。固定シフトのお弁当や喫茶作業を中心に、シフトではなく自分のペースで参加できるように内勤で印刷の作業を行っていました。

これまで印刷は注文が入らないと作業がなく、その際に内勤の作業が不足することがありました。その際は配食で使う箸袋をひたすら作成。気が付くと箸袋が山積みになることも…

そんな中、同じ斑鳩町内の会社が内職を受けてくれる所を探しており、出来ることがあるのであればと始めることになりました。やってみて「その都度内容が変わるのが、やりがいがある」や「箸袋だけだとたま一方なので、違う作業がある方がよい」という意見と「納期があるので間に合うか心配」「折るのが難しいなあ」などの意見があります。今後もみんなで話をしていきながら、どういう形でやっていくのが良いかみんなで考えて行きます。

さくらんぼ便り

さくらんぼ

さくらんぼは今年も6月3日に全体会を開催しました。郡山の三の丸公民館で催し、3度目になります。3グループに分かれ支援について例を挙げて話し合いました。活発な議論を重ね、皆で課題を共有し、利用者とのように向き合うかを確認しました。それは、今後のよりよい支援を提供するための学びの場となっています。また、業務マニュアルを改め改善しています。今後も研鑽を積み皆さんと供に歩んでまいります。

さくらんぼ(居宅介護事業所)

Tel:0743-54-0800

備えあれば憂いなし

グループホーム

今年の梅雨は空梅雨。しかし、台風や豪雨で天気が優れない日がありました。そんな時の一幕。

GHでは定期訪問の際に「台風来るから、買い込んでいてね。」とお声をかけました。ある人は「はい。」と返答をし、ある人は「もう準備万端だ!!」と誇らしげに買い込んだ商品を見せてくれました。なんて頼もしい。そんなメンバーのたくましさが見えた今日この頃でした。

グループホーム(事務所)

Tel: 0743-85-4112

ななつぼし(生活支援センター) Tel ; 0745-72-2390

まーぶる(地域活動支援センター) Tel ; 0745-75-6545

らそら Tel ; 0745-70-1577

ライク(就業・生活支援センター) Tel ; 0745-51-2001

社会福祉法人 萌 平成24年度決算報告

【 24年度の状況 】

今年度も昨年度に引き続き好調な収支状況を迎えることができました。昨年度に比べれば、人件費が大幅にアップ致しましたが、収入の増加と経費の縮小などで経常収支差額は前年比260万円アップの 4,870万円、経常収支比率は 9. 5%を確保できました。

一方、資金収支の面では、斑鳩の土地購入を行いましたので、大幅な支出超過となっておりますが、今年度も施設整備等積立金を1,000万円積立しました。

【 将来展望 】

障害者福祉の充実と職員の処遇改善を推進し、職員の安定採用・定着率の向上をめざし諸制度の改善を推進します。

また、西和新施設の26年度着工を目指し、準備を進める年となります、将来を見越した中期5ヶ年計画の達成を目指し粛々と推し進めます。

注、萌のホームページにも過年度の決算報告を含めて掲載しております。

法 人 合 計				貸 借 対 照 表				社会福祉法人 萌			
				平成25年03月31日現在				(単位 円)			
借 方				貸 方							
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減				
流動資産	157,274,657	158,530,464	▲ 1,255,807	流動負債	24,385,582	34,102,889	▲ 9,717,307				
現金預金	79,637,928	45,697,405	33,940,523	買掛金	3,098,886	0	3,098,886				
前払金	3,349,640	2,738,283	611,357	未払金	9,231,034	22,539,487	▲ 13,308,453				
貯蔵品	496,525	496,221	304	預り金	11,922,512	11,563,402	359,110				
未収金	71,822,159	109,598,555	▲ 37,776,396	仮受金	133,150	0	133,150				
売掛金	1,968,405	0	1,968,405	固定負債	30,635,000	32,000,000	▲ 1,365,000				
				設備資金借入金	30,635,000	32,000,000	▲ 1,365,000				
				負債の部合計	55,020,582	66,102,889	▲ 11,082,307				
固定資産	334,449,964	294,781,697	39,668,267	基本金	34,289,196	34,289,196	0				
基本財産	191,105,798	165,141,150	25,964,648	基本金	34,289,196	34,289,196	0				
建物	99,776,762	105,127,532	▲ 5,350,770	国庫補助金等特別積立金	75,663,834	74,881,626	782,208				
土地	91,329,036	60,013,618	31,315,418	国庫補助金等特別積立金	75,663,834	74,881,626	782,208				
その他の固定資産	143,344,166	129,640,547	13,703,619	その他の積立金	70,000,000	63,000,000	7,000,000				
構築物	47,675,890	46,740,934	934,956	人件費積立金	1,000,000	1,000,000	0				
車両運搬具	10,585,713	3,075,767	7,509,946	施設整備積立金	65,000,000	55,000,000	10,000,000				
器具及び備品	12,633,958	14,068,841	▲ 1,434,883	設備等整備積立金	4,000,000	7,000,000	▲ 3,000,000				
権利	2,448,605	2,755,005	▲ 306,400	次期繰越活動収支差額	256,751,009	215,038,450	41,712,559				
人件費積立預金	1,000,000	1,000,000	0	次期繰越活動収支差額	256,751,009	215,038,450	41,712,559				
施設整備積立預金	65,000,000	55,000,000	10,000,000	(うち当期活動収支差額)	48,712,559	46,960,874	1,751,685				
設備等整備積立預金	4,000,000	7,000,000	▲ 3,000,000	純資産の部合計	436,704,039	387,209,272	49,494,767				
資産の部合計	491,724,621	453,312,161	38,412,460	負債及び純資産の部合計	491,724,621	453,312,161	38,412,460				

脚注 1. 減価償却の額 14,988,384 円 (減価償却の方法 定額法)

2. 国庫補助金等特別積立金の取崩 7,269,792 円 (減価償却による取崩)

3. 手形・小切手の授受なし

合 計

事業活動収支計算書

(自)平成24年04月01日

社会福祉法人 萌

(至)平成25年03月31日

(単位 円)

科目名			本年度決算	前年度決算	差 異
授産事業活動収支の部	収入	授産事業収入	69,202,540	59,976,831	9,225,709
		授産事業活動収入計(1)	69,202,540	59,976,831	9,225,709
	支出	授産事業支出	67,377,368	65,700,073	1,677,295
		授産事業活動支出計(2)	67,377,368	65,700,073	1,677,295
	授産事業活動資金収支差額(3) = (1)－(2)		1,825,172	▲ 5,723,242	7,548,414
福祉事業活動収支の部	収入	私的契約利用料収入	1,723,470	1,228,287	495,183
		自立支援費等収入	279,548,973	246,389,907	33,159,066
		事業収入	15,874,831	24,125,771	▲ 8,250,940
		経常経費補助金収入	133,713,000	137,338,449	▲ 3,625,449
		寄附金収入	2,555,997	5,166,018	▲ 2,610,021
		雑収入	515,310	2,368,681	▲ 1,853,371
		国庫補助金等特別積立金取崩額	7,269,792	5,691,052	1,578,740
		福祉事業活動収入計(4)	441,201,373	422,308,165	18,893,208
	支出	人件費支出	306,729,876	275,176,889	31,552,987
		事務費支出	67,848,946	80,016,714	▲ 12,167,768
		事業費支出	4,419,760	3,378,095	1,041,665
		減価償却費	14,988,384	11,763,566	3,224,818
		福祉事業活動支出計(5)	393,986,966	370,335,264	23,651,702
	福祉事業活動収支差額(6) = (4)－(5)		47,214,407	51,972,901	▲ 4,758,494
事業活動外収支の部	収入	受取利息配当金収入	50,813	88,165	▲ 37,352
		事業活動外収入計(7)	50,813	88,165	▲ 37,352
	支出	借入金利息支出	377,833	226,950	150,883
		事業活動外支出計(8)	377,833	226,950	150,883
	事業活動外収支差額(9) = (7)－(8)		▲ 327,020	▲ 138,785	▲ 188,235
経常収支差額(10) = (3) + (6) + (9)			48,712,559	46,110,874	2,601,685
特別収支の部	収入	設備整備等補助金収入	8,052,000	29,304,821	▲ 21,252,821
		その他の特別収入	0	850,000	▲ 850,000
		特別収入計(11)	8,052,000	30,154,821	▲ 22,102,821
	支出	国庫補助金等特別積立金積立額	8,052,000	29,304,821	▲ 21,252,821
		特別支出計(12)	8,052,000	29,304,821	▲ 21,252,821
	特別収支差額(13) = (11)－(12)		0	850,000	▲ 850,000
当期活動収支差額(14) = (10) + (13)			48,712,559	46,960,874	1,751,685
繰越活動収支の部	収入	前期繰越活動収支差額(15)	215,038,450	184,927,576	30,110,874
		当期末繰越活動収支差額(16) = (14) + (15)	263,751,009	231,888,450	31,862,559
		積立金取崩額・基本金取崩額	3,000,000	4,000,000	▲ 1,000,000
		その他の積立金取崩額(17)	3,000,000	4,000,000	▲ 1,000,000
	支出	積立金積立額・基本金組入額	10,000,000	20,850,000	▲ 10,850,000
		その他の積立金積立額(18)	10,000,000	20,850,000	▲ 10,850,000
	次期繰越活動収支差額(19) = (16) + (17)－(18)		256,751,009	215,038,450	41,712,559

高田
エリア

「おかわり」 なら県デビュー

知名度アップに期待★

おかわり

今年度、リニューアルしたばかりの県立檀原公苑で、「おかわり」は7月からのお弁当の受注販売をしています。平成25年1月に奈良県の中南和エリアで活動している事業所が集まり「かみう」を立ち上げました。



今回の受注販売事業には「コッペ大淀」「吉陽館」「おかわり」の3事業所が共同で取り組んでいます。檀原公苑は子供からお年寄りまで毎日多くの県民が利用する運動競技場です。子どもに人気の「おにぎり弁当」、ボリューム満点の「とんかつ弁当」、ちょっと豪華に「デラックスちらし弁当」などなど、全部で5種類をラインアップ。

大和高田をこえて、メイドインおかわりをたくさんの人に知ってもらい、活動の幅を広げていきます。一般の宅配業者には負けません!!

平成25年 清掃イベント

「みなさん、無理のない程度にがんばりましょう!!」と実行委員の挨拶から、今年も大中公園の清掃イベントがはじまりました。

高田エリアでは、平成23年から「街に感謝」として大中公園とその周辺の清掃を行っています。恒例行事となり、今回で3回目の実施です。

総勢23名、各施設の名前が入ったブルゾンを羽織って、3コースに分かれて出発!!が、しかし…バーベキューのゴミがてんこ盛り!!3つに分かれていたグループがカ所に集まり、用意していたゴミ袋が無くなるまでせせと掃除をしました。

参加者からは「みんなに喜ばれるようなことが出来て良かった」「大量のゴミに苦戦したが、みんなで頑張れてきれいになった」などの感想が聞かれました。



打ち上げに冷たいジュースで乾杯♪集めたゴミと記念撮影♪「おつかれさ〜ん」「よう頑張ったで」とみんなで達成感を味わいながら心も公園もキレイになりました☆

香芝市に 事業所開設にむけて・・・

香芝市は、人口約7万5千人。そのうち精神障害福祉手帳所持者は169名（奈良県精神保健福祉センターの平成23年6月の調査より）他市町村と比べると手帳所持者は少なく、また精神障害に特化した福祉サービスの事業所がない地域です。精神障害についても市民にはまだまだ知られていないのが現状です。萌では香芝市に精神障害者が目標や夢に向けて活動ができる事業所の開設に向けて動いています。

「身近な場所に事業所があれば、香芝市内で暮らす精神障害者が社会と繋がるきっかけになる」そういった思いは職員、関係者の中で広がっています。葛城家族会（通称すみれ会）では、6月に「香芝市に使用されていない公的な施設を貸し下さい」という内容の要望書を提出しています。

高田エリアでは地域住民に精神障害についてのことや様々な福祉サービスが地域にあることを知ってもらいたいとの目的で、平成24年度に映画「人生ここにあり!」の上映会の開催、香芝市主催の福祉イベントに参加しました。少しずつですが、当事者や家族の方から福祉サービス利用の相談が増えてきています。

今後、啓発活動を行いながら家族会や様々な関係機関にも協力を得ながら事業所開設に向けて検討していきたいと思っています。

なつつ（生活支援センター）	Tel ; 0745-23-7214
なつつ（地域活動支援センター）	Tel ; 0745-23-8105
マインドホーム高田	Tel ; 0745-23-8072
おかわり	Tel ; 0745-23-5625
咲咲	Tel ; 0745-53-2233
えいぶる	Tel ; 0745-52-5752

榎原
177

『分かち合い ミーティング』

始動編

Pit八木



2013年3月某日Pit八木ミーティングにてproject始動。
projectの内容は「一緒にPitを利用しているのに、他の人がどんなことで困っているのかわかりづらい」との声から始まりました。幾度かのミーティングで、目的、ルール、進行方法等を決め、「自分の病気や障害を語る場」「他者の病気や障害のことを知る機会」「さまざまなしんどさや困難さがあることを知り、お互いを分かち合う場」という目的に決まりました！6月17日、第一回の「分かち合いミーティング」が始動しました。自己紹介から始まり、体験発表に慣れた仲間の発表の後、「自分にとっての協力者・協力をうけてどう生活が変わったか」というテーマで全員が発表しました。一回目にしては発言する利用者は多く、参加者の感想には、「自分の思いが吐き出せて良かった」「他の人の体験を聴けてたいへんよかった。勉強になった」「自分のことを説明したことがなかったが、話してみたいと思った」「今まで自分のことを話すのが嫌だった。『話できるかな？』と思っていたが話せた」「できたらどんどんしゃべれるようになりたい」と、Pit八木の仲間で作ったprojectが当初の目的に添って動いていることを喜ぶ声がありました。今後に期待です！



自分料理！！

ぴあぼ〜と地活

最近ぴあぼ〜とでは、昼食会以外にお昼を作る自分料理なるものが流行っています。

作る人は、1人で作ったり、作る人を有志で集ったりとさまざまな形で作っています。

自分料理の現状は、作る人が、男性ばかりなので料理も

簡単なものになっており、ラーメンやパスタ、そうめんなど麺類が多いです。



流行ってきた理由として自分料理をしている方の姿をみて「俺も明日作ろうかな？」と作っている人の姿

を見て、作る人がだんだん増えた形で現在にいたります。ちなみに自分料理の感想は、「お昼代節約になるわぁ〜」「おいしいわぁ〜」「また作ろう」との感想がありました。自分料理をされている方曰く、「自立に向けた一歩」として、自分料理があるとの事で、今後どのように変化していくか楽しみにしてください。

売上好調

商いの春！！

ひなた舎

年度初めからイベント販売が多く景気のいい(?)ひなた舎★4月は磯城郡自立支援協議会主催のイベント「たのしいこと見つけ隊」、5月は「つながり祭」で販売を行いました。4月のイベントでは、磯城郡三町のそれぞれのゆるキャラがきてくれたり、お好み焼きやウインナー、紙すきや丸太切りなどの体験コーナーがあったり、卓球もでき、販売の合間にそれぞれ楽しみました。つながり祭はあいにくのお天気で午前中だけの販売になってしまいましたが、ますますの売れ行きでした。この夏もイベント販売があるのでたくさん売れたらいいなぁ♪



ぴあぼ〜と (生活支援センター)	Tel ; 0744-27-4152
ぴあぼ〜と (地域活動支援センター)	Tel ; 0744-27-4175
Pit 八木	Tel ; 0744-21-5666
いろは (生活支援センター)	Tel ; 0744-32-7753
ひなた舎	Tel ; 0744-32-7745

職員も日々勉強!! 「夏の全体会」



萌では「専門職として」「社会人として」「組織人として」責任のある言動で日々の業務にしっかりと取り組むために、経験年数に応じた様々な研修に力を入れています。以前この欄でお伝えした 12 月の職員全体会だけではなく、昨年度からは研修報告を中心とした「夏の全体会」も開催しています。

今年度の「夏の全体会」が 7 月 6 日(土) 奈良県産業会館(大和高田市)で開催され、理事、評議員、常勤職員合わせて 55 名の参加があり、みんな熱心に講義と報告を聞いていました。

基調講演として、佛教大学社会福祉学部教授の岡村正幸先生による「ポスト脱施設化社会の行方イタリアの経験、そして日本の歩みと現在 ～私たちの立っている場所とは～」という講義を受けました。学生の頃に勉強してきた、我が国や諸外国の精神保健福祉の歴史や現状だけではなく、先生が長年、大阪府職員として精神保健福祉に携わってこられた経験上の話もあり、「精神障害を持つ

当事者一人ひとりが住むこの地域で、同じ市民としてどのような生活を送っていくのかを考え、支援していく」ことの重要性を学びました。

休憩をはさんで、ビジネスマナー講習、4つの研修グループの自主研修報告があり、最後に総施設長からの「いい発表がたくさんありました。日々の業務が忙しい中、自主研修に取り組み今日に合わせて報告資料をまとめていく作業も含め、職員が確実に力をつけています。職員の皆さんとこれら研修報告は萌の財産です。これからも一緒に頑張っていきましょう。」という総評で終わりました。

働きやすい職場をめざして！

職場改善目標

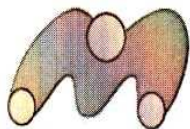


総務部長の発案で、平成 22 年度から「働きやすい職場環境を作り、職員のやる気を引き出すため、各エリアで 3 ヶ月ごとに目標を挙げて取り組む」という活動をしており、順次成果を上げています。

一年を通して成果の上がったエリアには表彰状と金一封の授与もあり、平成 22 年度は橿原エリア、23 年度は高田エリア、24 年度は、他のエリアとの接戦でしたが再び橿原エリアが表彰されました。ちなみに過去 3 年間の目標のうち、総務部長が選ぶ職場改善目標ベスト 3 は次のとおりです。

尚、目標ベスト 3 は、目標達成度とは関係なく、成果が判り易く見えやすく、継続出来る事がポイントです。

- ①22 年度 高田 年間スケジュールを作成し、締め切りを守る
- ②23 年度 橿原 事業所にある書類や映像資料等を項目別に分類整理し一覧表を作る
- ③24 年度、橿原 月 1 回、地域の清掃活動をする



Moe〜萌〜

Mentalhealth〜心の健康〜
Messageboard〜伝言板〜

「萌 後援会」からのご案内

後援会は「社会福祉法人 萌」を支援して戴ける皆様を募集しております。後援会の主な目的は、法人 萌に対する事業の支援や寄付を行っています。

詳しくは「社会福祉法人 萌」のホームページをご覧ください。

<http://www.moe.or.jp/>

後援会事務局(地活ふらっと内)
0743-54-0821(相川)

ボランティアグループつぼみ

☆つぼみヨガ☆

毎月楽しく、そしてのんびりとヨガを行っています。

…8 月はお休みです…

場所:大和郡山市社会福祉会館3F

時間:午後 1:30〜3:30

お問い合わせ:0743-53-3977

(ふらっとまで)

編集後記

萌風香編集部では、ふれあい工房内での異動により担当者が変わってから 2 回目の萌風香を迎えました。前回よりも萌風香の編集作業は、順調に進めることが出来てよかったと思いました。そして、たくさんの方々にご指導を頂きながら萌風香を完成させることができました。まだまだ慣れないことが多いですが、今後ともよろしくお願い致します。

萌風香編集部一同

生駒精神障害者ひだまり後援会

(通称:ひだまり後援会)

生駒市にある精神障害者施設への財政的支援と啓発活動(トーク&ライブひだまり、こころの市民講座など)をしています。

年会費一口 2000 円から。

新規会員募集中。

お問い合わせ:地域活動支援センター

コスモールいこま 0743-73-0900

(担当:寒川)

ハートフルこおりやま

(精神障害者の社会参加をすすめる会)

6/12 に行われました「こころの健康講座」は大盛況に終わりました。ご来場くださった皆さまありがとうございました。

現在、次回イベントを検討しています。楽しみにお待ちください。

随時、ご入会も受け付けています。ご不明な点などごさいかきましたらお気軽に下記連絡先までご連絡ください。

問い合わせ先: 地域活動支援センター

ふらっと(四ヶ所)

TEL0743-54-3977

さくら会(大和郡山地域家族会)

*基本的に第3日曜日に行っています。

時間:13:30〜

場所:三の丸会館円卓ルーム。

お問い合わせ:0743-54-6701

(ふれあい工房)

すみれ会(葛城地域家族会)

*基本的に第3日曜日に行っています。

場所:大和高田市中央公民館

のぞみ会(地域家族会)

*基本的に第2日曜日に行っています。

8月例会は休み、9月以降

場所:県心身障害者福祉センタ

ー

お問合せ: 0744-27-4152

(ぴあぽ〜と)

ひだまり会(生駒地域家族会)

*基本的に第3土曜日に行っています。

場所:生駒市市民活動

推進センターららポート

時間:13:30〜

連絡先:0743-73-0900

(コスモールいこま)

西和家族会(地域家族会)

*基本的に第4土曜日に行なっています。

時間:13:30〜

場所:王寺町中央公民館

※8月の例会は休会です。

ご存じですか?障害者総合支援法

平成25年4月1日より自立支援法から障害者総合支援法に変わりました。

障害者総合支援法(平成24年法律第51号)②(前号より続き)

4. 障害支援区分の創設

「障害程度区分」について、障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを総合的に示す「障害支援区分」に改める。障害支援区分の認定が知的障害者・精神障害者の特性に応じて行われるよう、区分の制定に当たっては適切な配慮等を行う。(この部分は平成26年4月施行)

5. 障害者に対する支援

①重度訪問介護の対象拡大②共同生活介護(ケアホーム)の共同生活援助(グループホーム)への一元化③地域移行支援の対象拡大(この①〜③の部分は平成26年4月施行)

④地域生活支援事業の追加(障害者に対する理解を深めるための研修や啓発を行う事業、意思疎通支援を行う者を養成する事業等)

(厚生労働省ホームページより抜粋)